

連続市民講座 **CASA 地球環境大学** 第I期(1993)～第VI期(1998)

1993年 第I期CASA地球環境大学「病める地球を救うために」

- 6月3日 第1回講座 「いま地球は、人類は—リオからの出発」
「オゾン層の破壊と今日の地球環境」泉邦彦氏 (CASA 代表理事)
「永続可能な社会への転換を」西村忠行氏 (弁護士)
「地球サミット後の世界の NGO の動き」岩本智之氏 (CASA 代表理事)
- 7月24日 第2回講座 「環境基本法を検討する」
「足元の公害・環境問題と行政の責任」早川光俊氏 (CASA 専務理事)
「環境基本法をめぐる情勢」森脇君雄氏 (全国公害患者の会連合会)
「環境基本法を検討する」山村恒年氏 (CASA 代表理事)
- 9月18日 第3回講座 「地球温暖化とこれからの世界」
「しのびよる地球温暖化の脅威」渡辺明氏 (福島大学)
「環境保全型エネルギー利用への道」青山政利氏 (近畿大学助教授)
- 10月16日 第4回講座 「地球環境の破壊がもたらす食糧の危機」
「地球環境変化と食料資源の諸問題について」池上甲一氏 (近畿大学助教授)
「食料の安全性をどう考えるか」伊庭みか子氏 (安全な食と環境を考えるネットワーク)
- 11月20日 第5回講座 「途上国の貧困と先進国の責任」
「ブラジルのストリートチルドレン」小貫大輔氏 (東京大学大学院・エイズ予防財団)
「日本の公害輸出と ODA による環境破壊—アジアでの実例」小島延夫氏 (弁護士)
- 12月18日 第6回講座 「永続可能な社会システムを求めて」
パネリスト：ハービー・A・シャピロ氏 (CASA 代表理事)・仲上健一氏 (立命館大学)
若山茂樹氏 (ジャーナリスト)・横村久子氏 (奈良文化女子短期大学)

1994年 第II期CASA地球環境大学「足元から地球環境を考える」

- 4月9日 第1回講座 「都市と森林」
「森と人とのより良い関係を求めて—世界・日本・身近な所で—」八木俊彦氏 (鳥取大学助教授)
「里山の緑と市民の新しい関係」栗本修滋氏 (森林計画技術士)
「森林の自然を守るために何が出来るか」山村恒年氏 (CASA 代表理事)
- 5月14日 第2回講座 「汚れる空気—車社会からの脱却」
「汚れる空気—自動車廃ガスと大気汚染」岩本智之氏 (CASA 代表理事)
「車社会からの脱却—車社会をもたらした要因とその脱却の方法」西村弘氏 (大阪市立大学助教授)
「アメリカ NGO の提案」ドワイト・ヴァン・ウィンクル氏 (神戸大学大学院)
- 6月11日 第3回講座 「あふれるゴミと私たちの生活」
「自治体のごみ政策」佐長勉氏 (大阪消費者団体連絡会ゴミ問題懇談会委員長)
「廃棄物とリサイクル経済学—循環型社会システムの構築をめざして」植田和弘氏 (京都大学助教授)
- 9月10日 第4回講座 「安全は水と水源保護運動」
「安全な水を求めて」中村寿子氏 (日本科学者会議大阪支部常任幹事)
「長野県における水源保護条例制定への歩み」中島嘉尚氏 (長野県弁護士会・弁護士)
- 10月15日 第5回講座 「都市の再生—市民による街づくり」
「公害のない健康な街づくり—西淀川再生プラン」
森脇君雄氏 (西淀川公害患者と家族の会事務局長)
「長浜市のまちづくり」沢尾武廣氏 (長浜21市民会議副会長・長浜大官郵便局長)
「都市の再生—市民による街づくり」山村恒年氏 (CASA 代表理事)
- 11月26日 第6回講座 パネルディスカッション「地球規模で考え、地域で行動を」
パネリスト：岩本智之氏 (CASA 代表理事)・木下陸男氏 ((社) 大阪自然環境保全協会)
大瀬戸晴海氏 (グローバル環境文化研究所研究員)・長谷川タツ子氏 (大阪いずみ市民生協理事)
コーディネーター：山村恒年氏 (CASA 代表理事)

- 5月7日 第1回課外講座 高槻森林観光センター
7月29日 第2回課外講座 吹田リサイクルセンター
10月22日 第3回課外講座 長浜市—市民による街づくり

1995年 第III期CASA地球環境大学「子どもたちのために」

- 4月22日 第1回講座 「子どもたちのために」アース・デー共同イベント
- 5月27日 第2回講座 「地球温暖化の現状と日本の責任」
「気候変動とは、地球温暖化はすでに始まっている」岩本智之氏 (CASA 代表理事)
「気候サミットに参加して」泉邦彦氏 (CASA 代表理事)
- 6月24日 第3回講座 「熱帯林の減少と生物種の絶滅」
「熱帯林の減少と生物種の絶滅」西岡良夫氏 (ウータン・森と生活を考える会事務局長)
「第三回CSD参加報告—森林問題—」池上甲一氏 (近畿大学助教授)
- 9月30日 第4回講座 「貧困・環境破壊と子どもたち」
「途上国における貧困・環境破壊と子どもたち」
浜田進士氏 (国際子ども権利センター事務局長)
「東アジア大気ネットワーク (AANE) の結成」早川光俊氏 (CASA 専務理事)
- 10月28日 第5回講座 「サヘル地域の子どもたち」
「サヘル地域の子どもたち」高津佳史氏 (サヘルの会運営委員・事務局員)
「バングラディッシュの子どもたち」アブドル・アジス・カーン氏
(バングラディッシュ: United Club)
「ガーナの子どもたち」ジョージ・アハジー氏 (ガーナ: Green Earth Organization)
- 11月25日 第6回講座 「21世紀の子どもたちと市民の役割」
パネリスト：根津三郎氏 (日本ユニセフ協会関西事務局代表)
松本郁子氏 (アシード関西)
ハービー・A・シャピロ氏 (CASA 代表理事)
- 7月15日 第1回課外講座 「阪神淡路大震災と環境問題」神戸市長田区
10月7日 第2回課外講座 「里山の自然と保全」青貝山
11月18日 第3回課外講座 「生命の進化・地震予知、科学を楽しく」阿武山地震観測所

1996年 第IV期CASA地球環境大学「しのびよる地球温暖化」

- 6月1日 第1回講座 「地球温暖化の兆候とその影響」
「しのびよる地球温暖化」泉邦彦氏 (CASA 代表理事)
「ザイルにおける温暖化の兆候とその影響」サンガ・N.K.氏 (三重大学教授)
- 7月6日 第2回講座 「地球温暖化はどうして起こるのか」
「地球温暖化はどうして起こるのか—二酸化炭素と気候の大変動」岩本智之氏 (CASA 代表理事)
「地球温暖化とオゾン層の破壊」川平浩二氏 (国立富山工業高等専門学校教授)
- 9月7日 第3回講座 「地球温暖化をめぐる世界の動向」
「地球温暖化をめぐる世界の動向—第3回締約国会議の重要性」
井上有一氏 (奈良産業大学助教授)
- 10月5日 第4回講座 「地球温暖化とエネルギー問題」
「地球温暖化を防止するために—エネルギー問題と私たち」青山政利氏 (近畿大学助教授)
「地球温暖化と長期エネルギー需給見通し」真下俊樹氏 (市民エネルギー研究所)
- 11月2日 第5回講座 「地球温暖化と食糧問題」
「21世紀の食糧・環境問題のゆくえ」嘉田良平氏 (京都大学教授)
「地球温暖化と食糧問題」池上甲一氏 (近畿大学助教授)
- 12月7日 第6回講座 「パネルディスカッション—温暖化防止問題と市民の役割」
パネリスト：泉邦彦氏 (CASA 代表理事)・浅岡美恵氏 (気候フォーラム事務局長)
坂本允子氏 (全大阪消費者団体連絡会)・村上悟氏 (SCOP: Students Action for COP30)
コーディネーター：山村恒年氏 (CASA 代表理事)

- 7月26日 第1回課外講座 「地球環境保全と技術開発」 地球環境産業技術研究機構
 11月22日 第2回課外講座 「身近な生態系から学ぶ」 琵琶湖博物館

1997年 第V期CASA地球環境大学

「地球温暖化を防ぐために-COP3に向けて-」

- 5月24日 第1回講座
 「地球温暖化とCOP3-市民・NGOの役割」山村恒年氏 (CASA代表理事)
 「世界キリスト教連合の地球温暖化問題への取組」デビット・ホールマン氏
 (世界キリスト教連合)
- 6月21日 第2回講座
 「ヨーロッパにけるエコ効率革命」畑明郎氏 (大阪市立大学助教授)
 「容器・包装店頭リサイクルの実践例」藤井外志枝氏 (大阪いずみ市民生協理事)
 藤井泰裕氏 (大阪いずみ市民生協理事)
- 10月11日 第3回講座
 「地球温暖化問題と私たちの暮らし」植田和弘氏 (京都大学教授)
 「家庭にけるエネルギー使用と地球温暖化問題」上園昌武氏 (大阪市立大学大学院)
- 8月30日 第4回講座
 「化石燃料からの脱却-再生可能エネルギーの可能性」和田武氏 (立命館大学教授)
 「省エネルギー家屋を考える-太陽光パネル実践例」増田善信氏
 (元気象研究所長・元日本学術会議会員)
- 9月20日 第5回講座
 「温室効果ガスの20%削減はできるか」水谷洋一氏 (静岡大学助教授)
 「COP3にむけた温暖化防止条約の交渉状況について」小林哲也氏 (大阪大学大学院)
- 10月25日 第6回講座
 パネルディスカッション「地球温暖化防止への市民からの提案」
 パネリスト：上園昌武氏 (大阪市立大学大学院)・鈴木靖文氏 (京都大学大学院)
 岡野登美子氏 (全大阪消費者団体連絡会・ゴミ問題懇談会委員長)
 コーディネーター：ハービー・A・シャピロ氏 (CASA代表理事)
- 7月1日 第1回課外講座 堺市クリーンセンター東第2工場
 10月6日 第2回課外講座 関西電力(株)六甲新エネルギー実験センター

1998年 第VI期地球環境大学

「いったいどうなる!?ダイオキシン-ダイオキシンとゴミの問題-」

- 5月16日 第1回講座 「ダイオキシン問題をどう見るか」泉邦彦氏 (CASA代表理事)
 6月20日 第2回講座 「ダイオキシン汚染の実態」宮田秀明氏 (摂南大学教授)
 7月18日 第3回講座 「環境ホルモンとダイオキシン」川添禎浩氏 (京都府立大学)
 9月19日 第4回講座 「ダイオキシンとごみの焼却」大久保貞利氏
 (廃棄物処分場問題全国ネットワーク)
- 10月17日 第5回講座 「ごみ処理とリサイクルシステム」森下研氏 (エコマネージメント研究所所長)
 11月21日 第6回講座 パネルディスカッション「ごみとダイオキシンをどう減らすか」
 パネリスト：大津恵子氏 (全大阪消費者団体連絡会・ゴミ問題懇談会委員長)
 池田一夫氏 (豊中市・伊丹市クリーンランド管理課資源化推進係)
 田口正巳氏 (立正大学教授)
 コーディネーター：早川光俊氏 (CASA専務理事)
- 6月13日 第1回課外講座 「能勢町のダイオキシン問題現地調査」豊能郡美化センター
 9月29日 第2回課外講座 「ごみの最終処分場を見に行こう！」泉大津沖埋立処分場
 10月28日 第3回課外講座 「自治体のリサイクル施設の見学」吹田市資源リサイクルセンター

CASA 気候変動問題研究会

- 1995.10.14 第1回 気候変動問題研究会
 「COP3に向けた国際動向について」山村恒年氏 (関西学院大学教授)
 「COP3に向けた海外のNGOの状況」井上有一氏 (奈良産業大学助教授)
 「COP3に向けたCASAの活動について」泉邦彦氏 (京都工芸繊維大学教授)
- 1996.9.8 第2回 気候変動問題研究会
 「IPCC第2次評価報告書の第2作業部会報告について」
 泉邦彦氏 (京都工芸繊維大学教授)
 「気候変動枠組条約第2回締約国会議の成果と課題」早川光俊氏 (CASA専務理事)
- 10.6 第3回 気候変動問題研究会
 「IPCC第2次報告書の温暖化の社会的経済的側面について」
 天野明弘氏 (関西学院大学教授)
- 11.3 第4回 気候変動問題研究会
 「日本政府の地球温暖化防止行動計画について」上園昌武氏 (大阪市立大学大学院)
 「議定書における日本政府のポジションについて」早川光俊氏 (CASA専務理事)
- 12.22 第5回 気候変動問題研究会
 「エネルギーと気候変動問題」青山政利氏 (近畿大学助教授)
 「AGBM5の報告」川阪京子氏 (CASAコーディネーター)
- 1997.2.16 第6回 気候変動問題研究会
 「環境問題の視点から考える食糧・農業問題」増原直樹氏 (大阪大学)
 「世界の食糧事情・日本の農業-地球環境保全とのかかわりで」
 川島利雄氏 (近畿大学教授)
- 3.23 第7回 気候変動問題研究会
 「AGBM6報告と共同実施」小林哲也氏 (大阪大学大学院)
 「排出許可証取引について」新澤秀則氏 (神戸商科大学助教授)
- 4.29 第8回 気候変動問題研究会
 「各国議定書案の比較」山本将氏 (大阪大学)
 「国際環境条約における法的拘束力について」山村恒年氏 (関西学院大学教授)
- 5.18 第9回 気候変動問題研究会
 「気候変動の影響」田中建氏 (関西学院大学)
 「気候変動問題に関する最近の自然科学的知見」岩本智之氏 (京都大学原子炉実験所)
- 6.14 第10回 気候変動問題研究会
 「気候変動における通産省の立場」山本将氏 (大阪大学)
 「運輸・交通部門におけるCO2削減策」水谷洋一氏 (静岡大学助教授)
- 7.20 第11回 気候変動問題研究会
 「炭素税を評価するためのモデル分析の現状」伴金美氏 (大阪大学教授)
 「産業界の気候変動問題対策の動向」上園昌武氏 (大阪市立大学大学院)